



八幡宮から駅方面の景色



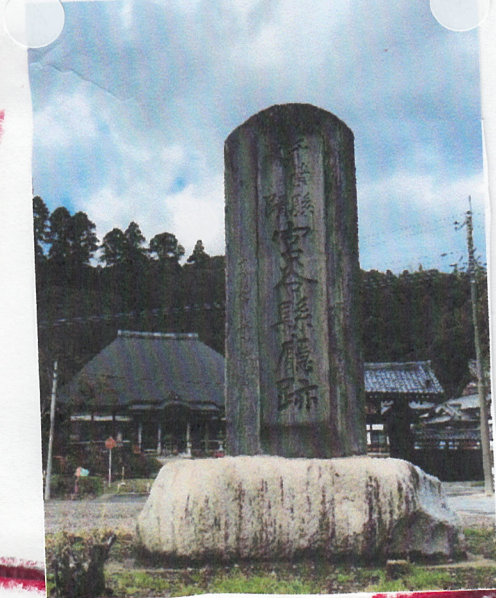
宮谷八幡宮入口



日立航空機大網地下工場



本國寺 (ほんこくじ)



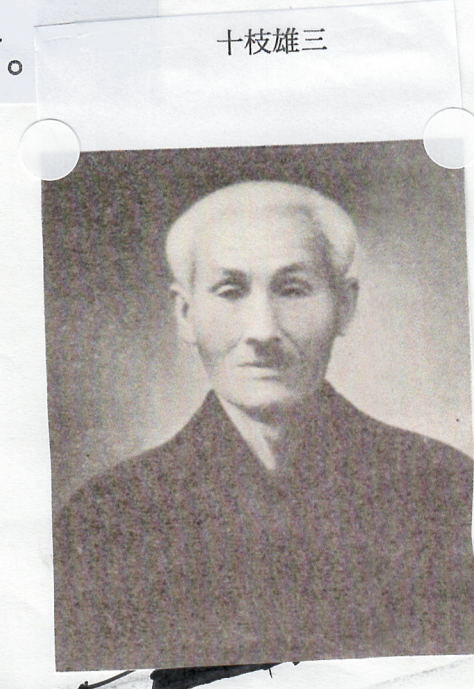
木造日蓮上人坐像



⑤ 宮谷八幡宮【市指定文化財】
みやざくはちまんぐう ししていばんかざい
土気城主の酒井氏が1488年に鬼門除けとして移した神社です。104段の石の階段をのぼると、立派な拜殿があります。参道には桜並木が続きます。神社のうしろには三つの小さな社があり、真ん中に菅田別命、右に天照大神、左に春日大明神がまつられています。

⑦ 道祖神
どうそじん
道をまもる神さま「道祖神」がまつられています。村境や峠などにあり、病気や悪霊を防ぐための石の塔(五輪塔や※宝篋印塔)が集められています。※墓塔・供養塔などに使われる仏塔の一種

③ 両総用水と十枝雄三
りょうそうようすい とえだゆうぞう
～水の力で地域を救った大きな工事～
みず ちから ちいき すく おお こうじ
両総用水は、水がたりなかった地域に水をはこぶためにつくられた大きな用水です。これをつくろうと強く進めたのが、十枝雄三さん。農家のくらしをよくしたいという思いから生まれた工事です。



十枝雄三



岩佐春治

⑧ 岩佐春治翁頌徳碑
いわさはるじ ちばけん しやうぼう ちち ひと
岩佐春治さんは「千葉県の消防の父」とよばれた人です。

岩佐春治翁頌徳石塔



東金線



蓮照寺 (れんしょうじ)

⑨ 上総十ヶ寺※のひとつで、約480年前につくられたお寺です。徳川家康からお寺の土地をもらった記録が残っています。※かつて上総国(現在の千葉県)に存在した10の寺院の総称

⑩ 大正10年ごろに建てられた銀行の建物です。外のタイルや丸い飾り、上下に開く窓など、昔のままの形が残っています。今はお店として使われています。



熱海輪船 (旧千葉銀行大網支店)

⑥ 鎌倉時代の頃に建てられ、真言宗から法華宗に改宗しました。明治のはじめ、「宮谷県」という小さな県があり、本國寺が県庁として使われ、上総・安房・常陸の一部をまとめていました。のちに木更津県ができ、県庁は木更津に移りました。

② 昔のお城があった場所です。「要害山」と呼ばれ、まわりより高いところにあって、敵から守りやすい場所でした。明治33年に鉄道開通のため切断され、独立した台地となりました。



市役所



① 旧大網駅
きやうおおみえき
むかしの「大網駅」があった場所です。進行方向を変えるために「スイッチバック」という仕組みが使われていました。今は公園になっていて、昔の信号機が残っています。



大網土城跡

日英銀行大網支店

両総用水

←大網

蓮照寺

大網白里市役所

菅原蒼一
千ばい梨